

JSAF 派遣生 留学レポートより

先輩はイーストアングリア大学でこんな授業を受けています！

University of East Anglia(イギリス・ノリッジ) 2024 年秋派遣生の履修科目紹介

「留学中、実際にどんな授業を受けるの？」——参加を検討中の皆さんから一番多く寄せられる質問です。このページでは、イーストアングリア大学へ派遣された先輩の留学レポートから、履修した科目を授業内容や先輩のリアルな感想とともに紹介します。

◆ 先輩レポート 1 レクチャー×セミナーでビジネスと開発学を学んだ先輩

在籍:神戸市外国語大学 外国語学部 英米学科(3 年・休学留学・2024 年秋派遣)

語学研修を経て学部授業へ進み、マーケティング・開発経済学・ビジネス倫理の 3 科目(各 20 単位)を履修しました。大学のダンス部にも所属し、勉強と課外活動を両立しながら、世界中の学生と関わる充実した留学生活を送った先輩です。

— 語学研修 —

語学研修(英語研修クラス)	
履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部の先輩
クラス規模	日本人が多めで、中国や香港からの学生も一緒に学ぶクラスでした。
どんな授業？	学部授業の開始に先立って受講する英語研修です。クラスは割と静かなながらも活動的な雰囲気で、授業外では大学のカフェテリアや図書館で 1 日 2～3 時間ほど宿題や自習に取り組んでいました。
先輩の声	イギリス特有のアクセントの聞き取りに苦労しましたが、YouTube やポッドキャストで重点的にイギリスのアクセントを聞いて慣れるようにしました。会話で簡単なフレーズが出てこないときは、すぐに調べてメモし、それを積極的に使うことを心がけていました。

— 学部授業(モジュール) —

Principle of Marketing(20 単位)	
履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部の先輩
授業形式	レクチャー＋セミナー
評価方法	試験(Exam)
どんな授業？	マーケティングの基礎を学ぶ授業です。レクチャーとセミナーを通じて、マーケティング市場の仕組みをよく理解することができました。
先輩の声	レクチャーの内容が多く、ビジネスに関する専門用語もたくさん出てきたため、理解するのに少し苦労しました。

Introduction to Economics of Development(20 単位)	
履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部の先輩
授業形式	レクチャー＋セミナー
評価方法	試験(Exam)
どんな授業？	開発学に関する全体的な知識と理論を学ぶ授業です。セミナーではプレゼンテーションにも取り組みます。
先輩の声	セミナーでのプレゼンテーションが難しかったです。リーディングの量も多く、予習復習に多くの時間がかかりました。この科目のプレゼンテーションは、履修した授業の課題の中で特にがんばったものです。

Business Ethics(20 単位)	
履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部の先輩
授業形式	レクチャー＋セミナー
評価方法	エッセイ
どんな授業？	ビジネス倫理を扱う授業です。レクチャーとセミナーを通じて、理論と実生活での活用や応用を学ぶことができました。
先輩の声	セミナーでの理論の応用やディスカッションが難しかったです。

先輩が感じた、イーストアングリア大学の授業のここがすごい！

「日本と大きく異なる点は、1つのモジュール(授業)に対してレクチャーとセミナーの2つの授業がある点です。レクチャーでは教授の話を聞いて知識をつける「座学」のような形で学び、セミナーでは習った知識を活用して、プレゼンテーションやディスカッション、ケーススタディをします。この違いが面白くていいなと思いました。」

「たくさんイベントがあるので、色々な人と友達になる機会があると思います。」

「留学前と比べると、英語力に限らず、価値観の違いへの理解や異文化理解など、色々な面で視野と知見が広がったと感じています。」

—— 2024 年秋派遣・神戸市外国語大学の先輩

※本ページの内容は派遣生の留学レポートに基づいています。開講科目・評価方法・単位数は変更になる場合があります。